

ダイバーシティ研究環境推進 ジェンダー シンポジウム

2024

12/5 (木) 10:30 - 11:30

金沢大学 角間キャンパス
BGICステップホール+YouTube配信



DIVERSITY
文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」

プログラム

※本シンポジウムは全て英語で行います。

10:30-10:35 開会挨拶 金沢大学長

和田 隆志

10:35-10:50 オンラインセミナー

★講師の方とオンラインでお繋ぎします！

講師 | ビオンテック上席副社長/ペンシルベニア大学客員教授
2023年度ノーベル生理学・医学賞受賞者

カタリン・カリコ氏



10:50-11:25 カリコ氏と学生・教員とのQ&A

11:25-11:30 閉会挨拶

金沢大学副学長(ダイバーシティ推進担当)
金沢大学ダイバーシティ推進機構長

長谷部 徳子

お問い合わせ先 | 金沢大学ダイバーシティ推進機構

E-mail cd.lab@adm.kanazawa-u.ac.jp

TEL 076-234-6905

HP <https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>



★ YouTube配信視聴方法については上記URLまたはこちらのQRコードをチェック！

<主催>金沢大学

<共催>Hokuriku Women Researchers' Network

<後援>石川県/金沢市

ダイバーシティ研究環境推進／ジェンダー シンポジウム

2024 12/5 (木) 10:30 - 11:30



DIVERSITY

文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」

金沢大学は、令和3年度、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」に選定され、男女共同参画の推進にとどまらない、より包括的なダイバーシティ教育研究環境の実現に向けて、環境整備・意識改革に取り組んでいます。

本シンポジウムでは、世界で活躍する女性研究者を講師としてオンラインでお招きし、組織の成長を促進するために重要な「ダイバーシティ&インクルージョン」について理解を深めるとともに、金沢大学の国際発信力の向上を目的としています。

講師紹介

講師 | カタリン・カリコ (Katalin Karikó) 氏
ビオンテック上席副社長／ペンシルベニア大学客員教授



© Nobel Prize Outreach, Photo: Clément Morin

ハンガリー出身、アメリカ合衆国在住の生化学者。ハンガリーとアメリカの二重国籍を持つ。専門はRNAの修飾機構で、特に試験管内での修飾技術を用いたmRNA(メッセンジャーRNA)を活用し、タンパク質療法への応用を研究。RNARx社を共同で創設し、2006年から2013年までCEOを務めた後、2013年からドイツのバイオ医薬品会社ビオンテックで重役を歴任し、現在は同社の上席副社長(Senior Vice President)を務める。また、ペンシルベニア大学で非常勤准教授(客員教授)も兼任している。

「新型コロナウイルス感染症に対する効果的なmRNAワクチンの実用化を可能にしたmRNAのヌクレオシド修飾技術」が高く評価され、2023年にドリュー・ワイスマン(ペンシルベニア大学教授)とともにノーベル生理学・医学賞を受賞した。



聴講方法について

当日は会場の様子をYouTube金沢大学公式チャンネルで生配信いたします。配信はどなたでも無料で聴講可能です。お申し込みは不要です。金沢大学公式webサイトおよび金沢大学ダイバーシティ推進機構webサイトにて配信URLを公開いたしますので、そちらからアクセスをお願いいたします。また、本シンポジウムは全て英語で行われます。あらかじめご了承ください。

カリコ先生とはオンラインでお繋ぎし、現地の学生らと議論していただく予定です。現地での参加をご希望の方は、12月3日(火)までに別途下記までご連絡ください。※座席数には限りがあるため、人数の関係でお断りする場合がございます。

お問い合わせ先

◆金沢大学ダイバーシティ推進機構 

E-mail: cd_lab@adm.kanazawa-u.ac.jp

HP: <https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

TEL: 076-234-6905



金沢大学公式
YouTubeチャンネル



金沢大学ダイバーシティ推進機構
webサイト